

議 題 1

令和7年度事業報告及び会計について（報告事項）

令和7年度事業報告概要

当支部は、電気関係事業の進歩発展を図り、産業の振興、および文化の発展に寄与するため、会員各位の協力を得て、内閣府 沖縄総合事務局、経済産業省 那覇産業保安監督事務所および沖縄電力株式会社をはじめとする関係官庁・団体と密接に連携し、電気関連知識の普及、電気安全および電気使用の合理化・省エネルギーの意識高揚、電気技術者の育成などの活動を行っています。

令和7年度は以下の活動を行いました。

1. 総務関係行事として、「支部大会」および「電気記念日祝典」にて懇親会を開催するとともに、「電気記念日祝典」においては、記念講演会として落語を行い、会員の皆様に情報交換・交流の場の提供に努めました。
2. 広報活動の一環として、支部公式の **Instagram** を7月に開設し、講習会・講演会の **PR** を継続的に行い、**SNS** を活用した情報発信により、幅広い層への周知に努めました。
3. 「第一種電気工事士定期講習」は、受講対象者が高齢化していることもあり、全国的に受講者数の減少が課題となっていますが、パワーポイントや動画を活用して、講習内容の充実化を図り、満足度の向上に努めました。
4. 委員会関係では、沖縄電気安全・使用合理化委員会の事務局として、電気安全の確保および電気使用の合理化・省エネルギーについて、啓発活動に取り組むとともに、委員の会議出席率の向上を目的として、リモート会議を導入して、活発な審議を行いました。
5. 令和7年度決算は、経常収益1,049万1千円、経常費用は952万2千円となり、税金等を加減した正味財産増減額は、41万6千円となりました。

以上の内容について、ひとえに関係官庁・団体、会員各位のご支援、ご協力によるものと深く感謝申し上げます。今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

以上

議題1 令和7年度事業報告及び会計について（報告事項）

I. 総務関係

1. 第22回支部大会

令和7年5月28日（水）沖縄ハーバービューホテル（那覇市）において支部大会を開催した。

（1）議 事

下記議題がいずれも了承された。

議題1 令和6年度事業報告及び会計について（報告事項）

議題2 令和7年度事業計画及び予算について（報告事項）

議題3 運営委員の選出について（議案）



〈第22回支部大会〉

（2）懇親会

支部大会に続き、来賓の経済産業省 那覇産業保安監督事務所長 高須 賀 邦充様の乾杯で始まり、会員や関係団体の方々が和やかな雰囲気の中でお互いの近況や活動についての情報交換や交流が行われた。

2. 支部運営

(1) 運営委員会を次のとおり開催し、当支部の運営状況を報告するとともに、議案が承認された。

会 議 名	開催日時・開催場所	議 題
令和7年度 5月運営委員会	令和7年5月23日(金) 10:00～10:50 沖縄産業支援センター	第1号議案 令和6年度事業報告及び 会計について 第2号議案 支部会長推薦候補者の選 出について 第3号議案 運営委員の選出について
令和7年度 2月運営委員会	令和8年2月17日(火) 16:00～16:50 沖縄産業支援センター	第1号議案 令和8年度事業計画及び 予算について 報 告 事 項 令和8年電気記念日祝典 について

(2) 6月開催の日本電気協会(本部)理事会において、当支部運営委員会より推薦していた本永 浩之氏(沖縄電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員)が沖縄支部 支部会長として選任され、6月6日付で就任した。

(3) 第22回支部大会以降の人事異動等に伴い、次のとおり運営委員に交代があった。

役 員	新任者	会社(団体)名・役職名	前任者
運営委員	大城 裕二	沖縄電力株式会社 送配電本部 電力流通部長	山里 健一郎
運営委員	新里 康孝	沖縄電力株式会社 送配電本部 配電部 那覇支店長	当真 健
運営委員	渡久地 政快	沖縄電力株式会社 送配電本部 離島発電部長	上原 由嗣
運営委員	山里 健一郎	沖縄電力株式会社 執行役員	横田 哲

(注) 任期は第24回(令和9年5月)沖縄支部大会終結時まで

3. 会計監査

令和6年度決算の会計監査を次の日程で行った。

氏 名	実 施 日
阿波根 直也、大城 紀夫	令和7年4月23日（水）

4. 電気記念日行事

(1) 電気記念日周知活動

会員及び関係団体へのポスター配布を行い、電気記念日の周知活動を行った。

(2) 電気記念日祝典

令和8年3月25日（水）沖縄ハーバービューホテル（那覇市）において、会員および電気関係者など約70名の出席のもと電気記念日祝典を挙行了た。

式典の冒頭、本永支部会長から式辞で、電気記念日の趣旨を説明した上で、傘寿功労者表彰受賞者および従業員功績者表彰受賞者の功績を称え、後輩への変わらぬ支援や職場の模範としての活躍に期待を示した。

(a) 記念式典

- ①電気関係事業の「傘寿功労者」に感謝状を贈呈した。
- ②法人会員からの推薦に基づく「従業員功績者」に表彰状を授与した。
- ③来賓の内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部長 長嶺さおり様からご祝辞を頂戴した。

表彰受賞者一覧

表 彰 名	受賞者数
① 傘寿功労者 (満80才(傘寿)で、電気関係事業又はその関係事業に30年以上従事者表彰)	15名
②従業員功績者 (電気関係事業30年以上従事者表彰)	18名

(b) 記念講演会

北山亭メンソーレ様をお招きし、落語『暮らしを照らす電気、心を照らす落語』をご披露いただき、会場は終始笑いに包まれる場となった。

(c) 祝賀会

記念式典終了後、傘寿功労者表彰受賞者、従業員功績者表彰受賞者および会員が和やかな雰囲気の中で歓談した。



〈傘寿功労者表彰受賞者 記念撮影〉



〈従業員功績者表彰受賞者 記念撮影〉



〈 北山亭メンソーレ様による落語

『暮らしを照らす電気、心を照らす落語』 〉

5. 第70回（令和7年度）澁澤賞候補者推薦

日本電気協会本部より推薦依頼を受け、当協会関係団体および関係事業所へ澁澤賞候補者推薦依頼を周知したが、今年度の応募はなかった。

6. 事務局長会議

事務局長会議では、下記の議題について、検討・意見交換を行った。

No.	開催日時・開催場所	議 題
1	令和7年7月11日（金） 14:00～17:30 場所：中央電気倶楽部（大阪）	1. 参与会について 2. 各支部報告 3. 本部報告事項
2	令和7年10月22日（水） 10:00～11:00 場所：WEB 開催	1. 令和7年度上期活動報告
3	令和7年12月22日（月） 13:30～17:10 場所：日本電気協会（東京）	1. 参与会報告 2. 令和8年度事業計画・予算策定方針について 3. 各支部の取り組みについて 4. 人材育成事業部報告 5. 総務部報告 6. 意見交換
4	令和8年1月15日（木） 13:30～15:30 場所：日本電気協会（東京）及び WEB のハイブリッド開催	1. 定期・認定講習のオンライン化への対応について 2. 支部一般講習への映像活用とオンライン化について 3. 講習事業に関するワーキング（WG）の設置について 4. その他

7. 図書の販売

日本電気協会が発行する電気関係の各種出版物の販売状況は次のとおりであった。

（単位：冊）

項 目	令和7年度 実績(A)	令和6年度 実績(B)	増 減 (A-B)
電気技術者関係図書販売	262	293	▲31

Ⅱ．電気関係技術者育成業務

１．民間規程講習会

電気事業法に基づく「電気設備技術基準の解釈」や民間規格である「内線規程」「高圧受電設備規程」など日本電気協会が発行している規程など、規定や法令について、内容理解と知識修得を図るため講習会を実施した。

No.	講習会名	開催日・場所・講師名	講習修了者数 (前年度講習修了者数)
1	内線規程講習会	開催日：令和7年7月24日(木) 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：①工藤 繁雄氏(日本電気協会技術講習会講師) ②下條 築氏(沖縄電力㈱副主任)	20名 (20名)
2	系統現象・保護協調講習会	開催日：令和7年7月30日(水) 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：加藤 松吉氏(日本電気協会技術講習会講師)	17名 (34名)
3	電気設備技術基準・解釈講習会	開催日：令和7年9月18日(木) 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：古郡 靖氏(日本電気協会技術講習会講師)	16名 (17名)
4	自家用電気工作物保安全管理規程講習会	開催日：令和7年10月28日(火) 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：①嘉数 康氏((一財)沖縄電気保安協会支店長兼グループリーダー) ②諸見里 真之氏((一財)沖縄電気保安協会グループリーダー)	14名 (13名)

No.	講習会名	開催日・場所・講師名	講習修了者数 (前年度講習修了者数)
5	高圧受電設備規程講習会	開催日：令和8年1月13日（火） 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：高橋幸治氏（日本電気協会技術講習会講師）	17名 (13名)
合 計			84名 (97名)

2. 労働安全衛生特別教育講習会

労働安全衛生法等の関係法令に基づき、労働災害の未然防止を目的とした講習会を実施した。

No.	講習会名	開催日・場所・講師名	講習修了者数 (前年度講習修了者数)
1	低圧電気取扱特別教育講習会 (年2回開催)	開催日：令和7年6月4日（水） 令和7年11月5日（水） 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：①我那覇 生広氏（（一財） 沖縄電気保安協会副 長） ②伊波 勝氏（（一財）沖 縄電気保安協会グル ープリーダー） ③諸見里 真之氏（（一 財）沖縄電気保安協会 グループリーダー） ④武村 盛哲氏（（一財） 沖縄電気保安協会副 長） ⑤大城 成康氏（（一財） 沖縄電気保安協会副 長）	85名 (77名)

No.	講習会名	開催日・場所・講師名	講習修了者数 (前年度講習修了者数)
2	高圧・特別高圧電気取扱特別教育講習会	開催日：令和7年6月26日（木） ～6月27日（金）2日間 場 所：①学科（沖縄 IT 津梁パーク） ②実技（㈱沖縄電工配電技能訓練場） 講 師：①伊藝 健氏（㈱沖縄電工安全担当） ②屋宜 大樹氏（㈱沖縄電工） ③喜屋武 雅樹氏（㈱沖縄電工）	55名 (28名)
3	電気工事作業指揮者講習会	開催日：令和7年10月31日（金） 場 所：沖縄産業支援センター 講 師：伊藝 健氏（㈱沖縄電工安全担当）	29名 (50名)
合 計			169名 (155名)



〈電気工事作業指揮者講習会〉



〈高圧・特別高圧電気取扱特別教育講習会〉



〈内線規程講習会〉



〈低圧電気取扱特別教育講習会〉

Ⅲ. 電気技術者法定講習会

1. 第一種電気工事士定期講習

第一種電気工事士は、定期講習を受けた日、または免状交付を受けた日から満5年以内ごとに受講することが義務付けられている。

電気工事士法施行規則等の一部改正により、平成25年度から定期講習の指定機関として（一財）電気工事技術講習センターが指定を受けたことにより、日本電気協会は全日本電気工事業工業組合連合会とともに、講習センターの実施協力団体として、講習実施業務を請負、実施している。

No.	開催日	開催地（場所）	講習修了者数
1	令和7年10月23日（木）	那覇市（沖縄産業支援センター）	65名
2	令和7年12月2日（火）	〃	81名
合 計			146名

2. 認定電気工事者認定講習

第二種電気工事士を対象とした同講習会は、沖縄県電気工事業工業組合（以下「沖電工組」）と当支部で隔年開催しているが、今年度は沖電工組が開催した。

Ⅳ. 会員関係

当支部の会員数は次のとおりであった。

種 別	令和7年度末	令和6年度末	増 減
法人正会員・法人会員	100	101	▲1
個人正会員	95	90	+5
合 計	195	191	+4

(a) 法人正会員・法人会員の異動内訳：

入 会 （1）：株式会社 EV 沖縄（那覇市）

退 会 （2）：有限会社宮里電気（名護市）、比謝川電気工事業協同組合（嘉手納町）

(b) 個人正会員の異動内訳： 入 会 （9） 退 会 （4）

V. 沖縄電気安全・使用合理化委員会関係

1. 電気安全関係

(1) 啓発PR活動

① 電気使用安全月間（令和7年8月1日～8月31日）

経済産業省の主唱のもと「電気使用安全月間」を実施した。

【電気使用安全月間：令和7年度 全国重点活動テーマ】

- ・見えない電気の危険を知り、配線やコンセントを見直すことで感電・火災を防ぎましょう
- ・自家用設備は、適切な保守点検と計画的な更新で電気事故の未然防止に努めましょう
- ・受変電設備に立ち入る際は、事前に電気主任技術者に連絡しましょう
- ・無資格者の電気工事は法令違反です、必ず電気工事士の資格を持った方に依頼しましょう
- ・地震、雷、風水害などの自然災害に備え、日頃から電気の安全に努めましょう

(ア) 新聞広告によるPR

沖縄県の後援を得て、沖縄県電気工事業工業組合、一般財団法人沖縄電気保安協会、沖縄電力株式会社および沖縄電気安全・使用合理化委員会の4団体で令和7年8月1日（金）に沖縄タイムスおよび琉球新報に「電気使用安全月間」の主旨を広く周知するため、PR広告を掲載した。

(イ) 街頭宣伝パレード

令和7年8月1日（金）沖縄県電気工事業工業組合主催による広報車両を連ねての街道宣伝パレードに、当委員会から沖縄電力株式会社および一般財団法人沖縄電気保安協会へ参加協力依頼を呼びかけた。

アイムユニバースてだこホール（浦添市）から各地域に向けて街道を周回し、「電気安全月間」のPR活動を実施した。

(ウ) 特別講演会

開催日時：令和7年8月14日（木）14：00～16：00

開催場所：沖縄産業支援センター（那覇市）

受講者人数：38名

講演

【第一部】14：00～14：25

「沖縄管内における電気事故等について」

講師：経済産業省 那覇産業保安監督事務所
保安監督課 課長補佐 石原亮太氏

14：25～14：50

「製品評価技術基盤機構（NITE）の電気保安技術支援業務について」

講師：独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）
国際評価技術本部 電力安全センター
電力安全システム室 主幹 笹木保氏

【第二部】15：00～15：50

「低圧電気の危険性について」

講師：一般財団法人電気保安協会
中部支店長 西貴文氏



<電気使用安全月間 特別講演会>

(エ) ポスター・パンフレット配布によるPR活動

8月の「電気使用安全月間」の周知と電気安全を呼びかける全国統一ポスターを作成し、関係組織へ1,000部郵送するなど、PRに努めた。



<電気使用安全月間ポスター>



<波及事故防止パンフレット>



<一般家庭向け電気安全パンフレット>

②電気安全DVDの販売

電気安全全国連絡委員会が制作した電気安全ビデオを販売し、電気安全意識啓発向上を図った。

(単位：本)

項 目	令和7年度 実績(A)	令和6年度 実績(B)	増減 (A-B)
電気安全DVD販売	2	12	▲10

(2) 電気安全全国連絡委員会

第65回 電気安全全国連絡委員会総会（WEB会議）

開催日：令和7年6月10日（火）

議 題：第1号議案 令和6年度事業報告の件

第2号議案 令和7年度事業計画の件

第3号議案 委員長・副委員長ならびに常任委員選出の件

(3) 電気保安功労者の表彰

①令和7年度沖縄電気安全・使用合理化委員会委員長表彰

関係団体へ委員長表彰候補者の推薦依頼を行い、候補者について電気安全幹事会、表彰部会および選定委員会を開催し審議した。受賞者は次のとおりであった。

沖縄電気安全・使用合理化委員会委員長表彰受賞者

（敬称略）

	表彰の部門	受賞者名	所属又は 代表者名
1	個人の部・主任技術者	平良 幸治	沖縄電力株式会社

②令和7年度那覇産業保安監督事務所長表彰

経済産業省那覇産業保安監督事務所より推薦依頼を受け、実施要領に則り候補者を選出後、電気安全幹事会、表彰部会および選定委員会を開催し審議した結果、1件を那覇産業保安監督事務所へ推薦し表彰された。受賞者は次のとおりであった。

那覇産業保安監督事務所長表彰受賞者

（敬称略）

	表彰の部門	受賞者名	所属又は 代表者名
1	個人の部・電気工事士	新田 清泰	有限会社沖縄電気建設

③表彰式および祝賀会

経済産業省那覇産業保安監督事務所との共催で、下記のとおり表彰式と祝賀会を開催した。

日 付：令和7年11月19日（水）

表彰式：11：30～12：00

祝賀会：12：00～13：00

会 場：沖縄ハーバービューホテル



<令和7年度電気保安功労者表彰式>

④第61回電気保安功労者経済産業大臣表彰

経済産業省那覇産業保安監督事務所より推薦依頼を受け、実施要領に則り候補者の選定を行ったものの、要件を満たす候補者の推薦には至らなかった。

なお、令和7年8月1日（金）KKRホテル東京（東京都）において、表彰式が行われ、「工場等の部」、「電気工事業者の営業所の部」「個人の部」の3部門の受賞は全国合計35件であった。

⑤第62回電気保安功労者経済産業大臣表彰候補者推薦

経済産業省那覇産業保安監督事務所より推薦依頼を受け、実施要領に図り候補者を選出後、電気安全幹事会、表彰部会および選定委員会を開催し審議をした結果、候補者（個人の部・電気工事士）1件を那覇産業保安監督事務所へ推薦した。表彰式は令和8年8月に東京で行われる予定。

第62回電気保安功労者 経済産業大臣 推薦者

（敬称略）

	表彰の部門	受賞者名	所属又は 代表者名
1	個人の部・電気工事士	新城 隆治	金城電気工事株式会社

2. 電気使用合理化関係

(1) 啓発PR活動

①PR資料の配布

全国電気使用合理化委員会((一社)日本電気協会発行)のパンフレットを関係組織に配布、省エネについての知識ならびに電気の使用合理化に対する意識高揚を図った。

資料名	部数	発行年月
省エネにつながる電気の有効利用②⑨	1,000 部	令和7年7月
省エネにつながる電気の有効利用③⑩	1,000 部	令和8年2月

②「地球温暖化防止展」への協力

地球温暖化防止や省エネ等の普及啓発を図るため、浦添市が開催した「浦添市地球温暖化防止展」に、パンフレット(省エネにつながる電気の有効利用((一社)日本電気協会発行))を出展し協力した。

期 間：令和7年12月15日(月)～19日(金)

場 所：浦添市役所1階ロビー



<浦添市 地球温暖化防止展>

(2) 全国電気使用合理化委員会

第64回 全国電気使用合理化委員会総会 (WEB 会議)

開催日：令和7年6月13日(金)

議 題：第1号議案 2024年度事業報告の件

第2号議案 2025年度事業計画の件

その他

(3) エネルギー管理功績者及びエネルギー管理優良工場等表彰

①令和7年度沖縄電気安全・使用合理化委員会委員長表彰

関係団体から1件推薦があったものの、事業者が表彰を辞退されたため、委員会として候補事業者の選定には至らなかった。

②令和7年度沖縄総合事務局長表彰

関係団体からの推薦を受け、電気使用合理化幹事会、表彰部会および選定委員会を開催して審議した結果、1件を沖縄総合事務局へ推薦し表彰された。受賞者は次のとおりであった。

沖縄総合事務局長表彰受賞者

(敬称略)

	表彰の部門	受賞者名	所属又は 代表者名
1	エネルギー管理優良 工場等の部	株式会社琉球銀行	島袋 健

③表彰式

内閣府沖縄総合事務局の主催で、下記のとおり表彰式が開催された。

日 時：令和8年2月25日（水）13：30～14：00

会 場：内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 会議室



<令和7年度 エネルギー管理功績者及びエネルギー管理優良工場等表彰式>

以上

令和7年度 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：円、%)

科 目	令和7年度決算額 A	令和7年度予算額 B	増 減 率 A/B	増 減 A-B
1 (1) 経常収益	10,491,860	10,325,000	101.6	166,860
2 受取会費	5,177,000	5,232,000	98.9	▲ 55,000
3 受取入会金	37,000	0	0.0	37,000
4 事業収益	4,772,011	4,637,000	102.9	135,011
5 受託収益	1,818,136	1,997,000	91.0	▲ 178,864
6 電気安全収益	476,364	477,000	99.9	▲ 636
7 講習会収益	2,477,511	2,163,000	114.5	314,511
8 受取負担金	454,546	455,000	99.9	▲ 454
9 雑収益	51,303	1,000	5,130.3	50,303
10 (2) 経常費用	9,522,115	10,009,000	95.1	▲ 486,885
11 給料手当	2,310,751	2,376,000	97.3	▲ 65,249
12 福利厚生費	693,481	652,000	106.4	41,481
13 会議費	858,319	1,064,000	80.7	▲ 205,681
14 旅費交通費	288,155	532,000	54.2	▲ 243,845
15 通信運搬費	421,754	477,000	88.4	▲ 55,246
16 消耗品費	287,441	381,000	75.4	▲ 93,559
17 消耗什器備品費	73,940	0	0.0	73,940
18 印刷製本費	288,274	301,000	95.8	▲ 12,726
19 賃借料	1,254,320	1,236,000	101.5	18,320
20 諸謝金	755,712	733,000	103.1	22,712
21 租税公課	325,693	337,000	96.6	▲ 11,307
22 支払負担金	226,364	227,000	99.7	▲ 636
23 委託費	14,000	34,000	41.2	▲ 20,000
24 保守料	92,820	93,000	99.8	▲ 180
25 広告宣伝費	396,148	427,000	92.8	▲ 30,852
26 図書費	3,314	0	0.0	3,314
27 交際費	5,456	20,000	27.3	▲ 14,544
28 会場費	1,176,973	1,074,000	109.6	102,973
29 教材費	35,800	43,000	83.3	▲ 7,200
30 雑費	13,400	2,000	670.0	11,400
31 当期経常増減額	969,745	316,000	306.9	653,745
32 (1) 経常外収益	0	0	0.0	0
33 (2) 経常外費用	0	0	0.0	0
34 当期経常外増減額	0	0	0.0	0
35 他会計振替額(収益)	214,282	247,000	86.8	▲ 32,718
36 他会計振替額(費用)	369,600	341,000	108.4	28,600
37 他会計振替額	▲ 155,318	▲ 94,000	165.2	▲ 61,318
38 税引前当期一般正味財産増減額	814,427	222,000	366.9	592,427
39 法人税、住民税及び事業税	397,459	183,000	217.2	214,459
40 当期一般正味財産増減額	416,968	39,000	1,069.1	377,968
41 一般正味財産期首残高	23,912,169	23,912,169	100.0	0
42 一般正味財産期末残高	24,329,137	23,951,169	101.6	377,968
43 正味財産期末残高	24,329,137	23,951,169	101.6	377,968

増減の説明

科 目	増 減	説 明
(1) 経常収益	+166,860	①講習会収益：+314,511円（「低圧電気取扱特別教育講習会」受講者増（80名→85名）、「高圧・特別高圧電気取扱特別教育講習会」受講者増（38名→55名）による増） ②受 託 収 益：▲178,864（「第一種電気工事士定期講習」受講者減（200名→175名）による減）
(2) 経常費用	▲486,885	①会 議 費：▲205,681（電気保安功労者表彰式、電気記念日祝典における参加者減による） ②旅費交通費：▲243,845（web会議参加により出張旅費減） ③消 耗 品 費：▲93,559（会費請求書の電子化等によりコピー用紙、印刷費減） ④会 場 費：+102,973（電気記念日祝典記念講演会会場費（予算計上なし））

《参考》

令和7年度正味財産増減計算書（沖縄支部）

（単位：円）

	科 目	令和7年度決算額
1	（１）経常収益	10,491,860
2	受取会費	5,177,000
3	受取入会金	37,000
4	事業収益	4,772,011
5	受託収益	1,818,136
6	電気安全収益	476,364
7	講習会収益	2,477,511
8	受取負担金	454,546
9	雑収益	51,303
10	（２）経常費用	9,522,115
11	給料手当	2,310,751
12	福利厚生費	693,481
13	会議費	858,319
14	旅費交通費	288,155
15	通信運搬費	421,754
16	消耗品費	287,441
17	消耗什器備品費	73,940
18	印刷製本費	288,274
19	賃借料	1,254,320
20	諸謝金	755,712
21	租税公課	325,693
22	支払負担金	226,364
23	委託費	14,000
24	保守料	92,820
25	広告宣伝費	396,148
26	図書費	3,314
27	交際費	5,456
28	会場費	1,176,973
29	教材費	35,800
30	雑費	13,400
31	当期経常増減額	969,745
32	（１）経常外収益	0
33	（２）経常外費用	0
34	当期経常外増減額	0
35	他会計振替額（収益）	214,282
36	他会計振替額（費用）	369,600
37	他会計振替額	▲ 155,318
38	税引前当期一般正味財産増減額	814,427
39	法人税、住民税及び事業税	397,459
40	当期一般正味財産増減額	416,968

《事業別》

令和7年度正味財産増減計算書（沖縄電気安全・使用合理化委員会関係）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：円、％）

	科 目	令和7年度決算額	令和7年度予算額	増減率	増 減	内容
		A	B	A/B	A－B	
1	（１）経常収益	1,440,910	1,442,000	99.9	▲ 1,090	
2	受取会費	510,000	510,000	100.0	0	電気安全委員会年会費
3	受取入会金	0	0	0.0	0	
4	事業収益	476,364	477,000	99.9	▲ 636	
5	受託収益	0	0	0.0	0	
6	電気安全収益	476,364	477,000	99.9	▲ 636	電気使用安全月間活動支援金
7	講習会収益	0	0	0.0	0	
8	受取負担金	454,546	455,000	99.9	▲ 454	電気使用合理化委員会活動支援金
9	雑収益	0	0	0.0	0	
10	（２）経常費用	752,802	953,000	79.0	▲ 200,198	
11	給料手当	0	0	0.0	0	
12	福利厚生費	0	0	0.0	0	
13	会議費	186,058	233,000	79.9	▲ 46,942	表彰式祝賀会費用
14	旅費交通費	7,276	81,000	9.0	▲ 73,724	出張旅費、推薦候補者調査交通費
15	通信運搬費	19,354	34,000	56.9	▲ 14,646	
16	消耗品費	6,254	9,000	69.5	▲ 2,746	
17	消耗什器備品費	13,340	0	0.0	13,340	web会議用マイク
18	印刷製本費	68,640	114,000	60.2	▲ 45,360	電気使用安全月間特別講演会資料印刷費
19	賃借料	0	0	0.0	0	
20	諸謝金	13,529	14,000	96.6	▲ 471	電気使用安全月間特別講演会講師料
21	租税公課	0	0	0.0	0	
22	支払負担金	216,364	217,000	99.7	▲ 636	電気使用安全月間活動支援金
23	委託費	0	0	0.0	0	
24	保守料	0	0	0.0	0	
25	広告宣伝費	170,887	181,000	94.4	▲ 10,113	電気使用安全月間新聞広告掲載費
26	図書費	0	0	0.0	0	
27	交際費	0	0	0.0	0	
28	会場費	51,100	70,000	73.0	▲ 18,900	電気使用安全月間特別講演会会場費等
29	教材費	0	0	0.0	0	
30	雑費	0	0	0.0	0	
31	当期経常増減額	688,108	489,000	140.7	199,108	
32	（１）経常外収益	0	0	0.0	0	
33	（２）経常外費用	0	0	0.0	0	
34	当期経常外増減額	0	0	0.0	0	
35	他会計振替額（収益）	15,800	28,000	56.4	▲ 12,200	電気安全DVD販売配分金
36	他会計振替額（費用）	352,000	330,000	106.7	22,000	電気使用安全月間ポスター、各種パンフレット購入費
37	他会計振替額	▲ 336,200	▲ 302,000	111.3	▲ 34,200	
38	税引前当期一般正味財産増減額	351,908	187,000	188.2	164,908	
39	法人税、住民税及び事業税	0	0	0.0	0	
40	当期一般正味財産増減額	351,908	187,000	188.2	164,908	

貸借対照表

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位：円、％)

	科 目	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増減率 A/B	増 減 A－B
1	I 資産の部				
2	1. 流動資産	25,809,752	25,505,507	101.2	304,245
3	現金預金	24,827,649	24,556,712	101.1	270,937
4	未収金	0	0	0.0	0
5	貯蔵品	440	365	120.5	75
6	前払金	142,340	130,460	109.1	11,880
7	前払費用	5,640	15,606	36.1	▲ 9,966
8	内部取引勘定（資産）	833,683	802,364	103.9	31,319
9	2. 固定資産	81,500	81,500	100.0	0
10	電話加入権	31,500	31,500	0.0	0
11	その他投資	50,000	50,000	0.0	0
12	タクシーチケット保証金	50,000	50,000	0.0	0
13	資産合計	25,891,252	25,587,007	101.2	304,245
14	II 負債の部				
15	1. 流動負債	1,562,115	1,674,838	93.3	▲ 112,723
16	未払金	855,242	633,374	0.0	221,868
17	内部取引勘定（負債）	706,873	1,041,464	0.0	▲ 334,591
18	負債合計	1,562,115	1,674,838	93.3	▲ 112,723
19	III 正味財産の部				
20	1. 一般正味財産	24,329,137	23,912,169	101.7	416,968
21	正味財産合計	24,329,137	23,912,169	101.7	416,968
22	負債及び正味財産合計	25,891,252	25,587,007	101.2	304,245

説明

科 目	説 明
1.流動資産	①前払金：142,340円（経費バンクR8年度分（23,760円）、HP年間制作料R8年度分（118,580円） ②内部取引勘定（資産）：833,683円（R7年度下期配分金（書籍、DVD、定期講習等）本部からの未入金分（833,683円）
2.流動負債	①未払金：855,242円（電気記念日祝典費用（760,643円）、電話、ヤマト運輸、携帯電話ほか4月支払分（94,599円）） ②内部取引勘定（負債）：706,873円（嘱託職員給与、中間納付消費税、法人税等本部への未送金分706,873円）

監査報告書

令和7年度決算に係る監査を下記のとおり実施した結果、適正かつ正確であると認めます。

記

1. 対象期間：令和7年4月 1日から
令和8年3月31日まで
2. 決算資料：「正味財産増減計算書」および「貸借対照表」
3. 監査日：令和8年4月22日（水）
4. 調査帳簿・書類：元帳、会計伝票および証憑

以上

令和8年4月22日

一般社団法人日本電気協会沖縄支部

会計幹事：阿波根直也



会計幹事：大城紀夫

